2026 年 9 月 8 日発表
株式会社学情

ヤングキャリアの転職理由は「給与」が突出、第二新卒のトップは「会社が合わない」。転職・就職の希望時期は「3カ月以内」が大勢【20代転職意識調査】

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、20 代の仕事観や働く意識をひも解くため、転職希望者を対象にインターネットアンケートを実施しました。転職しようと思った理由は、職歴３年以上のヤングキャリア層と、職歴３年未満の第二新卒で大きな違いがありました。ヤングキャリアは「給与・年収アップ」48.1%が突出し、次いで「ライフステージの変化」「職場の人間関係に不満」の順。第二新卒は「風土や考え方が合う企業で働きたい」33.0%が最多で、「残業を減らしたい、休日を確保したい」「給与・年収アップ」「職場の人間関係に不満」が続きました。ヤングキャリアは「条件が物足りない」ことと自らの状況の変化、第二新卒は「会社が合わない」ことや働き方への不満が大きな要因になっているようです。転職で実現したいことは、ヤングキャリアは「給与・年収アップ」がトップで、第二新卒と職歴のない既卒者は「希望する仕事内容」が最多。転職・就職を希望する時期は、「３カ月以内」の合計が既卒者 76.6%、第二新卒 55.7%、ヤングキャリア 48.0%に上り、「１年以内に」の合計は、それぞれ 86.6%、74.3%、63.4%でどの職歴でも大半を占めました。

【TOPICS】

（1）転職理由、ヤングキャリアは「給与・年収アップ」、第二新卒は社風のミスマッチが最多

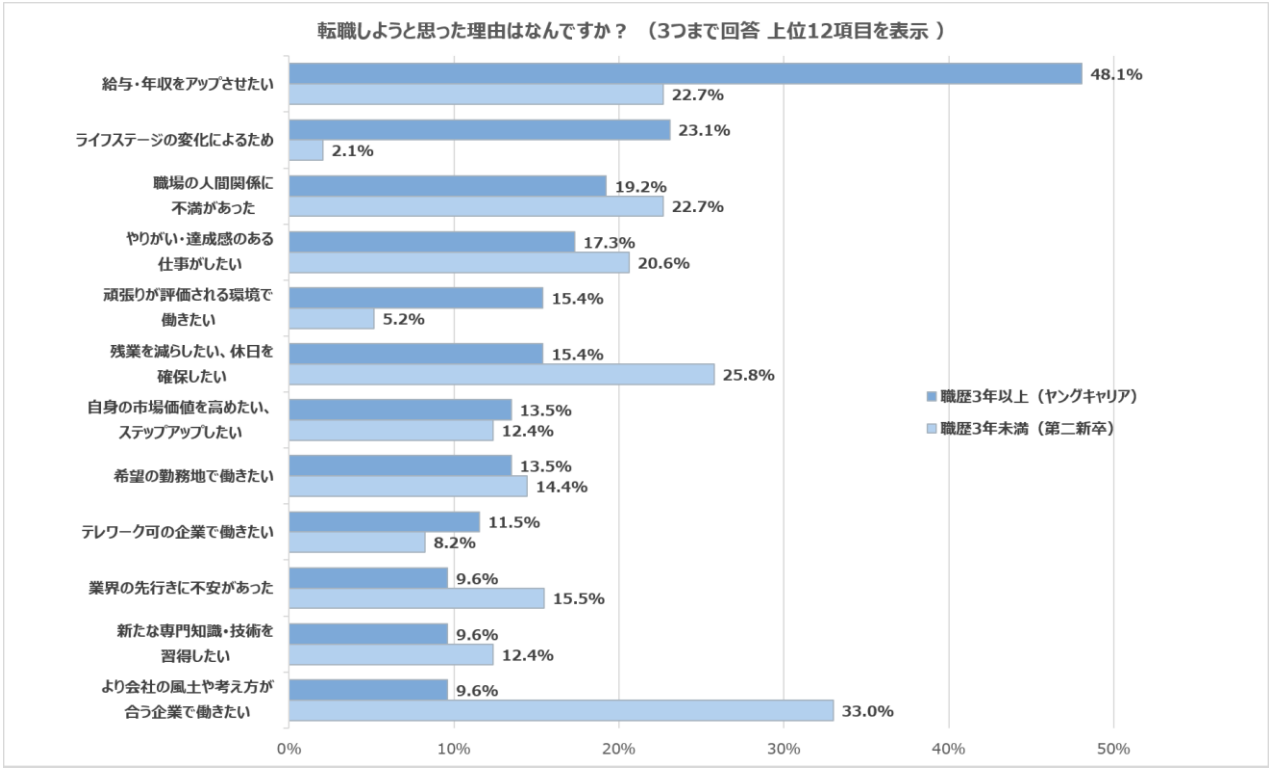
（2）転職で実現したいこと、ヤングキャリア「給与・年収アップ」、第二新卒・既卒は「希望する仕事内容」が最多

（3）転職・就職の希望時期は、「３カ月以内」が大勢　ヤングキャリアは「いい企業があれば」３割弱

【調査の背景】

戦後長く続いてきた日本型雇用システムのひとつである終身雇用の前提が崩れ、転職が当たり前になる中、若年層の転職者比率は他の年代と比べて高い傾向が続いています。20 代の転職に対する意識やキャリア形成の考え方の変化を把握するため、「転職意識調査」を実施しました。

（1）転職理由、ヤングキャリアは「給与・年収アップ」、第二新卒は社風のミスマッチが最多

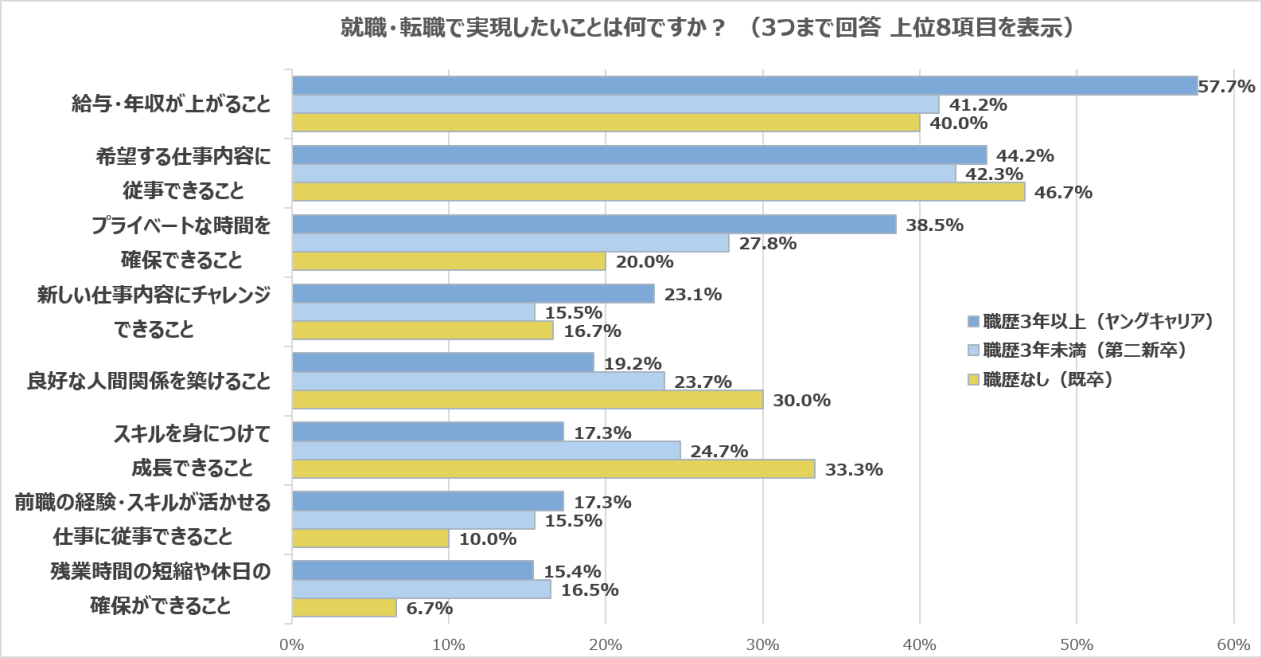


転職しようと思った理由（３つまで選択）についての回答を、職歴３年以上のヤングキャリア、職歴３年未満の第二新卒に分けてみると大きな違いがありました。

ヤングキャリアは「給与・年収アップ」48.1%が突出して多く、次いで「ライフステージの変化」23.1%、「職場の人間関係に不満」19.2%でした。第二新卒は「会社の風土や考え方が合う企業で働きたい」が33.0%でトップ、「残業を減らしたい、休日を確保したい」25.8%、「給与・年収アップ」と「職場の人間関係に不満」が 22.7%で続きました。ヤングキャリアは「条件が物足りない」ことと自らの状況の変化、第二新卒は「会社が合わない」ことや働き方への不満が大きな要因になっているようです。また、前年の調査では第二新卒は「給与・年収アップ」32.5%がトップだったのと比べると、初任給引き上げの動きが近年広がっていることも一因として考えられます。

今回明らかになった転職理由は、若手社員の定着や若手のキャリア採用を目指す企業にとってヒントになりそうです。

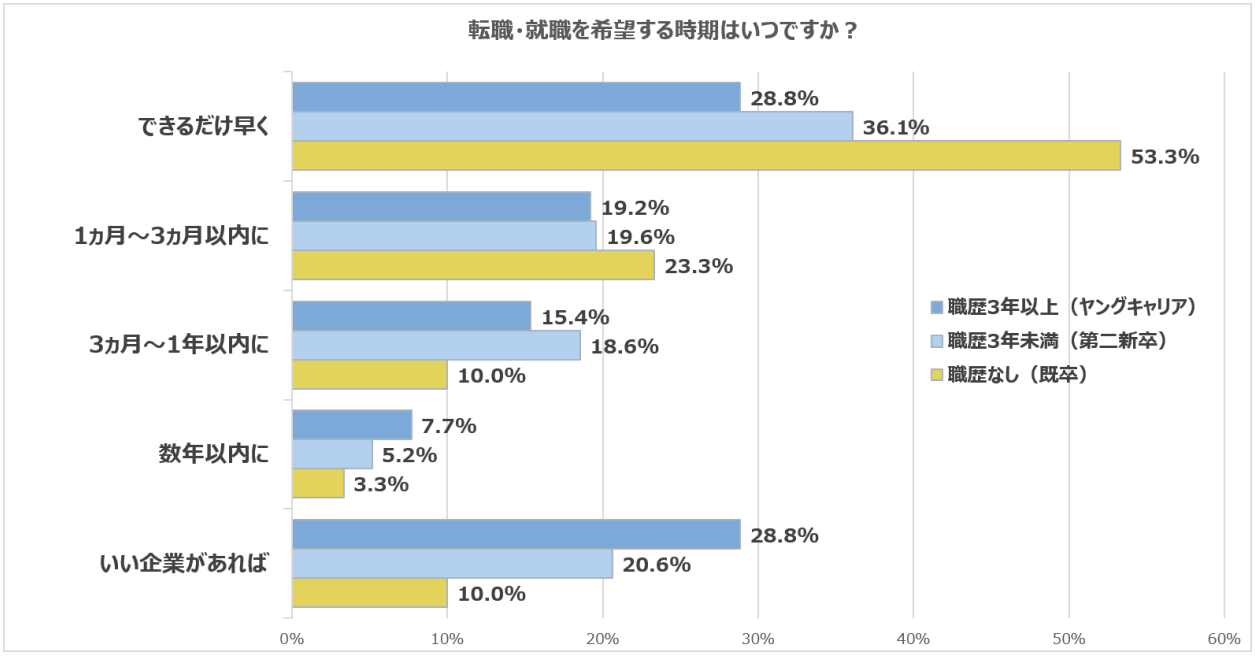
（2）転職で実現したいこと、ヤングキャリア「給与・年収アップ」、第二新卒・既卒は「希望する仕事内容」が最多



就職・転職で実現したいこと（３つまで選択）は、ヤングキャリアは「給与・年収が上がること」57.7%が突出し、「希望する仕事内容に従事できること」44.2%、「プライベートな時間を確保できること」38.5%が続きます。第二新卒は「希望する仕事内容」42.3%が最多で、次いで「給与・年収」41.2%、「プライベートな時間確保」27.8%と続き、トップ３は同じでした。

これに対し、既卒者は「希望する仕事内容」46.7%、「給与・年収」40.0%のトップ２は同じですが、３位には「スキルを身につけて成長できること」33.3%が入りました。

（3）転職・就職の希望時期は、「３カ月以内」が大勢　ヤングキャリアは「いい企業があれば」３割弱



転職・就職を希望する時期について聞いたところ、既卒者は「できるだけ早く」が 53.3%と過半数を占め、少しでも早い就職を希望しています。第二新卒は「できるだけ早く」36.1%が最多で、「いい企業があれば」20.6%が続きます。一方、ヤングキャリアは「できるだけ早く」と「いい企業があれば」が 28.8%と同率でトップに並び、しっかり見極めて企業を選ぼうとする意識もうかがえます。

ただ、「できるだけ早く」と「１カ月～３カ月以内に」の合計は、既卒が 76.6%、第二新卒は 55.7%、ヤングキャリアも 48.0%に上り、「3 カ月以内」が大勢です。「１年以内」の合計は、それぞれ 86.6%、74.3%、63.4%で、どの職歴でも大半を占めました。

■調査概要
・調査期間：2026 年８月６日～2026 年８月 23 日
・調査機関：株式会社学情
・調査対象：20 代就職・転職希望者（20 代専門転職サイト「Ｒｅ就活」のサイト来訪者）
・有効回答数：186 件
・調査方法：Web 上でのアンケート調査
※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が 100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは
東証プライム上場・経団連加盟企業。2004 年から、「20 代通年採用」を提唱。会員数 280 万人の「（20 代が選ぶ）20 代向け転職サイト７年連続 No.１・20 代専門転職サイト〈Ｒｅ就活〉」（2019 年～2025 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第１位）や「30 代向けダイレクトリクルーティングサービス〈Ｒｅ就活 30〉」、会員数 60 万人の「スカウト型就職サイト〈Ｒｅ就活キャンパス〉」を軸に、20 代・30 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。
また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、「転職博」や「就職博」など、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。
［創業／1976 年 資本金／15 億円 加盟団体／一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情

報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]
https://company.gakujo.ne.jp

■お問い合わせ先
株式会社学情　広報担当
東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 9 階
TEL：03-6775-4510　FAX：03-6263-9033
メール：press@gakujo.ne.jp
コーポレートサイト：https://company.gakujo.ne.jp/
株式会社学情のプレスリリース一覧：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485